様式38号－2

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	7,822	時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,913	人

利用者の１日の平均労働時間数	4	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,036,616	円

利用者に支払った賃金総額	5,478,949	円

収支	557,667	円

前年度　（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	7,182,318	円

利用者に支払った賃金総額	6,542,929	円

収支	639,389	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	1名
◎うち1名は雇用継続期間が６月に達している	□
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	☑
※登用した日	令和5年3月1日
勤務形態：	常勤
就業時間：	8時30分～17時30分
職務内容：	職業指導員

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：　月　日～　月　日	
就業時間（在宅勤務）：　時　分～　時　分	
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：　月　日～　月　日	
就業時間（コアタイム）：　時　分～　時　分	
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間：　月　日～　月　日	
就業時間（短時間）：　時　分～　時　分	
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：　月　日～　月　日	
就業時間（早出の場合）：　時　分～　時　分	
就業時間（遅出の場合）：　時　分～　時　分	
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	名
◎計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 □
	計画的付与制度 □
取得した期間：　月　日～　月　日	
取得日数・時間　　日　　時間	

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	
取得した期間：　月　日～　月　日	
就業時間：　時　分～　時　分	
職務内容：	

（※）当該制度等を活用した任意の１名の実績を記載

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（　年度）における実績（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	□
◎研修実施回数　外部　回／内部　回	
対象職員数	人
うち研修受講者数	人
※研修名	
研修講師	
実施日・受講者数　月　日　人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日　月　日	
※学会誌等名	
掲載日　月　日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	□
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	□
※先進的事業者名	
実施日／参加者数　月　日　人	
※他の事業所名	
実施日／参加者数　月　日　人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	回
※商談会等名	
主催者名	
日時　月　日	
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	□
◎当該人事評価制度を周知している	□
人事評価制度の制定日　年　月　日	
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	□
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」を受講している	□
※配置期間　月　日～　月　日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	□
※評価を受けた日　月　日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ＩＳＯが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	□
※認証を受けた日　月　日	
規格等の内容	

（※）実績のうち１事例を記載